

該当箇所	質疑・意見等	回答
第2回資料 1-2 P8,9 ④流山ぐりーんバス高齢者割引制度 ⑤高齢免許返納者サポート制度	④では「所定の運賃の半額を割引」とあり、⑤では「所定の料金を助成する」と記述されているが、その違いは何か。⑤は全額の意味か。 75歳以上の⑤対象者がぐりーんバスを利用した場合の対応はどのようなか。	④流山ぐりーんバスの高齢者割引制度は、75歳以上の高齢者が、バス乗務員に後期高齢者医療被保険者証を提示することで、所定の運賃の半額を割引とする制度です。 ⑤高齢免許返納者サポート制度による75歳以上の市内在住者の民間路線バスの利用助成については、現在制度の詳細について、検討が進められているところです。
第2回資料 1-2 P5 ⑨敬老バスの運行	・さつき号の稼働日数について、近年最低でも187日（令和元年）だが、運行計画の年度別通増の理由はなにか。 ・現「さつき号」は市保有車かまたはレンタカーか。 ・もし市保有車なら、レンタル車との損益分岐稼働日を教えてください	・高齢者数の増加に伴い利用が周知されていくこと、新型コロナウイルスによる利用控えから拡大へ向かっていくものと見込んでいます。 ・さつき号は7年間のリース契約をしており、市が保有をしています。 ・1回あたりのレンタル車で対応した際に、運転手含めて1日10万円と想定した場合と、現在市が保有している固定費の車両リース代が年間445万円と利用回数から生じる運転業務委託料を合算した場合の比較では、分岐点は62日となります。
第2回資料 1-2 P16 健康づくりの推進	・この3年間、高齢者に対する「コロナ対応」が積極的に推進されてきたが、今計画では見当たらないのはなぜか	国のコロナウイルス感染症の法的位置づけの変更により、「コロナ対応」に関する記載は、本計画には記しておりませんが、「感染症対策」として、市民の方々へ情報の周知や感染症発生に備えた健康危機管理体制の整備に努めます。 なお、市民の方への情報提供について、第2回配布資料1-2 P16 (5)健康づくりの推進 ①健康づくりの啓発・推進に下記のとおり追記します。 エ) ホームページ・広報等を利用した健康増進（健康増進課） 【事業概要】 ホームページや広報等を活用し、健康増進に関わる情報を提供します。市民が必要とする保健情報や健康情報を確認できるようにします。 【取組の方向性】 市民にわかりやすいホームページの作成に努めます。提供する情報は、市事業のみならず、国・県の健康事業の最新情報の他、感染症や制度改正など、新たな情報を幅広く掲載していきます。
第2回資料 1-3 P17	計画の中に介護支援専門員の支援を入れていただいたことは大変に評価しています。 介護保険制度は、本当の意味で行政と民間が対等の立場で協力し合わなければ成り立たない制度だと考えています。 しかし、決して行政の下請機関ではありませんので、介護保険法に基づく仕事以外について、安易に無償で協力を求められるのは違うと思います。 介護支援専門員が本来の役割をきちんと果たせるよう、日常業務の中でも、対等のパートナーとしてのご支援をお願いします。	市としては介護支援専門員を行政の下請機関として、安易に無償で協力を求めるような事は考えておりません。 しかしながら、マイナンバーカードの取得支援のように国が介護支援専門員に対して要請する場合には、市として何かを言う立場にないことについて御了承ください。